

東京iCDC 主な感染対策ツールの作成

資料5

	ツール名	概要	
都民向け	感染症予防ハンドブック (令和7年3月28日発行)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主な感染症を網羅した日常で役立つ実用的なハンドブック (基礎編) 「日常」と「症状が出た時」の感染対策。発熱、せき、腹痛などの症状で不安なときや受診するか迷ったときの参考になる情報 (疾病別の対策編) 都民自身や家族が感染症と診断された際の対応の参考となる情報〔疾病別(全25疾病)〕 	
	感染対策動画 (令和8年3月6日公開)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上記「ハンドブック」を基に、家庭でできる感染症予防について、日常生活の中で実践できる予防のポイントを分かりやすくまとめた動画 ・ 接触を減らす、みんなが触る場所の消毒、下痢便・おう吐物の処理方法等を解説。動画10本(1本あたり1~4分程度)、ショート動画5本 	
事業者等向け	高齢者施設・障害者施設向け「感染対策動画」 (令和7年12月5日公開)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者・障害者施設における平時の実践的な感染対策として施設の自主点検の参考となる動画 ・ 水回り・手指衛生、清潔・不潔の区別等のラウンド時のチェックポイントを紹介し、課題や改善方法を解説(20分程度) 	
	保育所等における感染対策ハンドブック (令和7年12月19日発行)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症の発生予防やまん延防止を図ることを目的に、保育所等の職員が日常的に活用できるようコンパクトにまとめたハンドブック ・ 基本的な感染対策、環境整備、場面ごとの対応、感染症の疑いがある子供への対応、関係機関との連携・報告、職員の健康管理、保護者対応、感染症別の登園のめやす、予防接種等まで幅広く網羅 	
	保育所等における感染対策動画 (令和8年3月27日公開)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上記「ハンドブック」を基に感染症の症状別に対応できるポイントをまとめた動画 ・ 感染症が疑われる子供への対応をはじめ、発熱、下痢、嘔吐、咳、発しんといった症状別の具体的な対応を解説。動画6本(1本あたり2~4分程度) 	

令和7年度 東京iCDCフォーラムの開催報告

<概要> 日程：令和8年1月24日（土曜日）・25日（日曜日）
会場：都庁第一本庁舎5階大会議場 現地参加及びオンライン配信（※2日目は日英同時通訳）

<1日目（都民向けシンポジウム）>

テーマ 感染症×子供

- 知事ご挨拶
（ビデオメッセージ）
- 専門家による講演
（東京iCDC専門家、医師、大学教授、保健所職員）
 - ✓ 注意したい子供の感染症
 - ✓ 子供の免疫力を高める生活習慣
 - ✓ 子どもが集う施設における集団感染対策
- 庄司智春氏と専門家によるトークショー
3児の父として育児中の経験から育児世代の代表として、子供と感染症に関する様々な疑問を専門家に尋ね、講演の専門家が具体的アドバイスや情報を提供
- 感染症予防普及啓発ポスターコンクール表彰式
最優秀賞、優秀賞の小学生に表彰状と賞品を授与



小池都知事からのメッセージ



庄司さんと専門家を交えたトークショー



感染症予防普及啓発ポスターコンクール表彰式



受賞作品ポスター展示

令和7年度 東京iCDCフォーラムの開催報告

<2日目(感染症対策関係者向けシンポジウム)>

■東京iCDC専門家による座談会

【薬剤耐性(AMR)】

- ・日本と世界の状況(大曲貴夫先生)
- ・医療現場の現状と取組み(具芳明先生)
- ・英国におけるAMR対策(アリシア デミルジャン先生)

【リスクコミュニケーション】

- ・パンデミック時におけるリスコミ(武藤香織先生)
- ・平時におけるリスコミ(奈良由美子先生)
- ・取材現場から考える感染症対応(小嶋修一先生)

■ 討論会

～感染症対策における連携や今後の展望について～
登壇者:

- 英国健康安全保障庁(アリシア デミルジャン先生)
- 内閣感染症危機管理統括庁(迫井正深先生)
- 国立健康危機管理研究機構(脇田隆字先生)
- 東京都(成田友代先生)、東京iCDC(賀来満夫先生)



座談会での講演の様子



英国健康安全保障庁(Dr.Alicia)の動画講演



聴講する専門家も参加した活発な討論



フォトセッション

東京iCDC 令和8年度第1回新型コロナウイルス後遺症オンライン研修会

- **テーマ** コロナ後遺症に関する最新情報と嗅覚・味覚障害の現状とその対応
- **日時** 令和8年6月28日（日曜日）14時30分～16時30分
- **対象** 医師、看護師、薬剤師などの医療従事者等
- **形式** Web開催（オンラインによるライブ配信）

■プログラム（予定）

開会挨拶	賀来 満夫 先生 (東京iCDC所長、聖マリアンナ医科大学感染症学講座特任教授、東北大学名誉教授)
発表1	「COVID-19罹患後症状：診療の現状と今後の課題」 おおつか ふみお 大塚 文男 先生 (岡山大学学術研究院 医歯薬学域 総合内科学 教授)
発表2	「コロナ後遺症と嗅覚・味覚障害 6年間の変貌と最新の知見」 みわ たかき 三輪 高喜 先生 (金沢医科大学 耳鼻咽喉科学 名誉教授)

※申込 6月23日（火曜日）13時まで

東京都

WEB開催 オンラインによるライブ配信
※後日、新型コロナウイルス感染症センターに収録映像を掲載予定です。

令和8年度 第1回

コロナ後遺症 オンライン研修会

参加費
無料

コロナ後遺症に関する最新情報と嗅覚・味覚障害の現状とその対応

医療従事者等に対し、新型コロナウイルス感染症の後遺症の治療に関する最新情報等を提供し、診療の一助とすると共に、後遺症への理解促進を図ります。令和8年度第1回は、コロナ後遺症の最新情報を専門家から共有いただくとともに、後遺症の嗅覚・味覚障害について解説いただきます。

日時 令和8年6月28日 14:30-16:30 (配信開始 14:00)

対象 医師、看護師、薬剤師などの医療従事者等

プログラム

開会挨拶 賀来 満夫 先生 東京iCDC所長、聖マリアンナ医科大学感染症学講座 特任教授、東北大学 名誉教授

発表1 COVID-19 罹患後症状：診療の現状と今後の課題
大塚 文男 先生 岡山大学学術研究院 医歯薬学域 総合内科学 教授

発表2 コロナ後遺症と嗅覚・味覚障害 6年間の変貌と最新の知見
三輪 高喜 先生 金沢医科大学 耳鼻咽喉科学 名誉教授

質疑応答 ※本研修会では、それぞれの講師への質問を事前に募集します。研修会にて、いただいた質問のなから、講師よりお答えいたします。

申込方法 申込フォーム▶ <https://apo.itto.co/kouisyuu-kensyuu080628/entry>
申込期限▶ 令和8年6月23日(火)13:00まで
申込後の流れ▶ 申込時にご登録いただいたメールアドレスへ、6月24日(水)に参加証メールを送付いたします。内容を必ずご確認ください。

問合せ先 東京都 保健医療局 感染症対策部 調査・分析課 東京感染症対策センター担当 電話：03-5320-4542

